

保護者がおこなう絵シートによるささやき声検査

<検査の方法>

- 1) 絵を子どもの方向に向けて置き、1m 位離れ向い合い座ります。
- 2) 「この絵の名前を言うから、お母（父）さんが言った絵を指さしてね。」と子どもに言って、普通の声（会話をする時の声）で、絵シートの表示した絵の名前を言い、子どもが6個の絵をすべて正しくさせるようにします。
- 3) 「今度は小さな声で絵の名前を言うから、よく聞いて、指さしてね。」と子どもに言って、口元を手などで隠し、6個の絵の名前を、ささやき声で1回ずつ言い、正しくさせれば下の表に○、正しくさせなければ×を記入します。

いぬ	くつ	かさ	ぞう	ねこ	いす

*注意事項

- ☐ 自動車の音など周囲の騒音がない状況で、テレビなどを消し、静かな室内で行ないましょう。
- ☐ お子さんから1m くらい離れたところから呼びかけましょう。
- ☐ ささやき声が大きくなりやすいよう注意しましょう。
- ☐ 絵の名前を言うのは1回だけです。聞き返されても、繰り返し言わないでください。また、表情や目線などで答えを誘導しないようにしてください。

*“ささやき声”の出し方：

ささやき声は、息を出すだけの感じで、ないしょ話のようにささやきます。普通の声は、のど（のどぼとけ）に手をあてたとき、指に振動が感じられますが、ないしょ話のようにささやくと振動は感じません。この状態が“ささやき声”です。



福岡市 ホームページ

福岡市 ささやき声 で検索

【1歳6か月児および3歳児健康診査におけるささやき声検査について】
(ささやき声検査の動画あり)